

練馬区軟式少年野球連盟所属チーム 各位

練馬区学童野球連盟所属チーム 各位

## 令和7年 第10回 光が丘公園少年野球大会 実施要項

練馬区軟式少年野球連盟

理事長 安部 隆行

事業部長 石田 耕一

審判部長 鶴谷 圭一

開 会 式 令和7年2月11日(火・祝)

9時 光ヶ丘公園野球場 B面(チーム集合:8時30分/役員理事集合:8時)

開会式は、第一試合の6チームが参加

試 合 日 程 2月11日(火・祝) &lt;B、C、D面&gt;

1回戦 8試合

2月15日(土) &lt;A、B、C、D面&gt;

2回戦 4試合

敗者戦 4試合

準決勝 2試合

決勝、三位決定戦

2/11(火・祝)

野球教室開催&lt;A面&gt;

・9:30集合/10:00~12:30

・プロ野球OB黒江透修氏+1名

(元読売ジャイアンツ)

・参加者:新5年生(軟少20名、学童20名)

・帯同のコーチは、お手伝いをお願いします。

(各連盟8名ずつ)

・練習ボールは、軟式少年野球連盟にて準備。

会 場 光が丘公園野球場 A・B・C・D面

対 象 参加選手は練馬区軟式少年野球連盟、練馬区学童野球連盟所属の令和7年度新6年生とし、各チームより新6年生全員参加する。

チ ー ム 構 成 各リーグ(軟式4リーグ、学童4リーグ)、紅白2チームを結成する。ベンチスタッフは参加選手所属各チームから1名を選出し構成する。

試 合 方 法 2連盟4リーグ各2チーム(紅白)計16チームの対抗戦とし、トーナメント方式(変則ダブルイリミネーション)で6イニング制とする。

試 合 球 両連盟で2ダースずつ準備する。

注 意 事 項 ・先攻後攻は、両チームの主将がジャンケンで決め、ベンチは抽選番号の若いチームが一塁側とする。

・シートノック:第一試合のみ行う。

・試合時間:1時間30分を超えて新しいイニングに入らない。

・選手:2~3試合を通じて必ず試合に出場すること。

・投手:各試合で最大3イニングを限度とする。

また、1日70球制限についてはベンチ指導者が徹底すること。

・得点差によるコールド:適用しない。

・特別延長戦:試合終了時点で同点の場合は、特別延長戦で勝敗を決する。(1イニング)

再び同点の場合は抽選とする。

・その他、各連盟試合規定、審判員の裁定に従う。

表 彰 優勝:賞状、優勝トロフィー(光が丘公園)、賞状・金メダル(JCOM)

準優勝:賞状、準優勝トロフィー(光が丘公園)、賞状・銀メダル(JCOM)

三位:賞状(光ヶ丘公園・JCOM)

四位:敢闘賞(賞状)(光ヶ丘公園・JCOM)

審 判 員 審判員は、参加選手所属各チームから1名を選出する。集合時間は11日(祝)8時、15日(土)8時30分

注 意 事 項 ・光ヶ丘グランド周辺の舗道は、市民ランナーの方が走っていますので遮らないように指導者の方は、十分に注意するようにチーム内に周知をお願いします。

・ファールボールがグランド外に出た場合は、速やかに各チーム帯同スタッフ、連盟理事が打球を追い万一通行人の方にケガ等あった場合は丁寧に対処をお願い致します。

主催:光が丘公園/共催:練馬区軟式少年野球連盟、練馬区学童野球連盟

協賛:株式会社ジェイコム東京/NPO法人練馬明るい社会づくりの会